

危機管理型水位計などの センシング技術の無償実証活動

ティデイーでは、浸水センサ以外にも危機管理型水位計や傾斜センサなどのセンシング技術の普及も行っている。

単に普及活動行うだけでは、センシング技術の特徴や良さ、活用方法を理解いただけないため、希望する自治体や企業・団体に、機器費・通信費・設置費を弊社で負担する形で、無償実証も行っている。

令和6年度は同じく流域治水オフィシャルサポーターである因幡堰土地改良区様と田んぼダムでのセンシング技術の効果検証なども行った。



出典:一般財団法人 河川情報センター 危機管理型水
《<https://www.river.or.jp/riverwaterlevels/>》

[illegible]


水土里ネットいなば
 水土里ネット 因幡里土地改良区

TEL 0235-64-2169
 FAX 0235-64-2040








ごあいさつ 組織概要 賦課金関係 届出申請 アクセス お問い合わせ

トップページ | 田んぼダム の 取り組み | 自然水の 特徴 |

田んぼダム取り組み【流域治水の推進】

田んぼダムは水田からのピーク流出量を抑制することによる、下流域排水路や河川の洪水被害を軽減する取り組みです。集中豪雨や大雨が降った時に雨水を田んぼに一時的に貯留し、排水口を小さく（通水断面を縮小）することにより、ゆっくりと時間をかけて排水できるようにします。

現在、農家による田んぼダムを取り組みが治水施設を補完する新たな役割を担い、地域防災・減災に繋がる浸水被害緩和策の一つとして注目を集め、全国的に取り組みが広がっています。

田んぼダムの取り組みを支援します！ ※田んぼダムは多面的機能支払の保全組織による活動です。

これら田んぼダムをはじめたい農家については、**多面的機能支払保全組織**より「**水位調整器**」と「**水位調整板**（再生プラスチック製）」の配布が可能です。あわせて取り組み実績に応じて500円/10aを作業協力金として農家に交付できるよう、これら保全組織間の活動を土地改良区とも支援いたします。（令和10年度まで）

詳細については地元税務所もしくは国庫理土地改良区までお問い合わせください。

田んぼダムの取り組みが国土交通省「流域治水オフィシャルサポーター」として認定を受けました。

出典:因幡堰土地改良区 HP
《<https://www.inabazeki.or.jp/>》



因幡堰土地改良区 様 田んぼダム



R6年度 田んぼダムでの水位センサ活用の実証